

あたみ 市議会だより

第67号

令和8年
(2026)
8月10日

- P 2～7 6月定例会
質疑・一般質問（要旨）
- P 8 議会のはてな？
6月定例会
賛成・反対が分かれた議案等（本会議）
- P 9 議決結果（本会議）
- P 10 討論／委員長報告
- P 11～12 議会からの報告・お知らせ
次回9月定例会の主な日程

令和8年6月定例会について

6月定例会は、6月8日から6月29日まで22日間の会期で開催し、議案10件、報告8件、同意11件、請願1件、選挙1件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：山伏峠付近のガクアジサイ

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.lg.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。



熱海市議会HP



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■インフルエンザ予防接種助成
■グランドデザインに係る来宮
駅前整備

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



スクールバス運行業務委託について 障がい者受入施設について

〔質問〕 スクールバス
運行業務委託の予算積
算内容は。

〔答弁〕 貸切バスの時
間制運賃とキロ制運賃
を合算した金額をベ
ースに事業費を算定。

〔質問〕 令和9年度当
初、伊豆山地区から桃
山小学校へ通学する児
童数は何人を想定して
いるか。

〔答弁〕 24人と見込
んでいる。

〔質問〕 年間費用は児
童一人当たり188万
円で合計4,510万
円となる。一方、生成
A-1の試算によれば、

児童2人でタクシ
ー1台を利用した場合、児
童一人当たり約20万
円で、児童24人合計では
委託費の9分の1程度
となるがいかがか。

〔答弁〕 タクシーによ
る運行を議論し最適解
を見出していく。

〔質問〕 障がい者受入
施設では人材が確保で
きない状況。何が原因
と考えるか。

〔答弁〕 特殊な業務に
不安を持たれることや、
最低賃金と同程度で
は隣の神奈川県に人
材が流出している状況

〔質問〕 人材がいな

ければ通所の希望に十分
に答えられない。就職
後数年間の人件費に対
する補助を検討して頂
けないか。

〔答弁〕 例えば離職す
る起点と言われる3年
間などを時限的な措置
として、過度の財政負
担に留意して制度設計
の検討を進める。

〔質問〕 現状の物価高
騰対応としてガソリン
代等の支援ができない
か。

〔答弁〕 他の施策との
重複や財政負担の程度
を踏まえ検討を進める。

水道料金・下水道使用料の値上げについて 外出が困難な高齢者の外出支援策について



いなむら ちひろ
稲村 千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■伊豆山の復旧・復興■市民
ホールと庁舎の再編建替え

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



〔質問〕 市は3年連続で水
道料金を10%、5%、4%
引き上げました。市民の皆
さんはやつと値上げが終了
かと思いきや、市は来年度
も19%引き上げる計画であ
る。そして、その2年後に
下水道使用料を17%、その
2年後に水道料金を22%、
その2年後に下水道使用料
を12%、7年間に4回の値
上げを計画している。これ
では熱海に移住を考えてい
る人は移住を止めてしまい、
市民の生活もさらに厳しく
なると考える。市長は今後、
引き上げ率を抑える決意が
あるのか。

〔答弁〕 改定率については、
可能な限り抑制できるよう
努めてまいりたい。

〔質問〕 市は今年度、2つ

の高齢者活動支援事業に8、
800万円予算計上したが、
この事業は比較的元気な高
齢者が対象である。日本人
のみの高齢化率が50%に達
した熱海は通院や買い物等
でバスを利用したくてもバ
ス停まで歩くのが大変困難
な高齢者が大勢いるが、市
長は6期目に外出困難な方
の支援策に取り組み考えが
あるのか。

〔答弁〕 2つの高齢者活動
支援事業をスタートさせ、
その実績等を踏まえ、事業
内容に手を加えたい。
〔要望〕 市長の答弁は、6
期目に当選されても外出が
困難な方の外出支援策に積
極的に取り組む姿勢には見
えない。外出が困難な方の
外出支援策を強く要請する。

質 疑 一 般 質 問

高規格救急車の概要について



かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 熱海ぐるっとオーナーパス
※ NFT 事業

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 令和7年の熱海市の救急出動件数は3,798件で全国平均の約1.8倍と非常に高い割合である一方、119番通報から病院収容までの平均所要時間は全国平均よりも約7分短く迅速な救急搬送を実現。現在、高規格救急車3台と非常用の高規格救急車1台の合計4台を配備し、効率よく運用している。この度篤志家から寄贈される高規格救急車の概要は。

【答弁】 当消防本部で初導入となる電動ストレッチャーが装備され、これについては振動が少なく安定した昇降で、傷病者の不安を和らげるとともに、隊員の身体的負担を減らすことができる。また適切な高さに調節できるため、確実な胸骨圧迫や薬剤投与などの救命処置が行える。

【質問】 新たに追加する高度救命処置用資機材とその特徴は。

【答弁】 まず、最新の自動体外式除細動器は画面が大きくなり操作性が向上。従来よりも短時間で心電図を解析し、素早い電気ショックが可能となる。また、自動心臓マッサージシステムは小型化により、狭い場所や移動中など人力では中断せざるを得ない場面でも絶え間なく正確な胸骨圧迫を継続でき、救命率の向上が期待される。この他、気道を安全に確保するためのビデオ喉頭鏡や、救急救命士が使用する薬剤などが含まれる。

高齢者外出支援について 市内小・中学校の統合について



たけべ たかし
竹部 隆 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 庁舎の再編計画 ■ 市道西山林ヶ久保線の崖崩れ防止対策

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 高齢者の外出支援について、ポイントカードを使つての外出支援という新しい方法が提案されたが、どのような方法で行われるのか。

【答弁】 70歳以上の高齢者の介護予防、フレイル予防及び外出機会の創出を目的としたもので、「いきいきポイント事業」は地域活動等への参加によりポイントが獲得でき、外出を喚起する。「いきいき外出支援事業」についてはオリジナル乗車証を提示することで、毎月6・16・26日に市内路線バスを乗り放題とし、外出を促進する。ポイント獲得方法などは連合町内会等を通じて周知に努め、本年10月の開始まで十分な広報に努める。

【質問】 学校の統合に向けての協議内容及びスクールバスについて説明を求める。

【答弁】 それぞれの地域での説明会を重ね、結果、総合教育会議にて、令和9年度に伊豆山小学校を桃山小学校に、令和10年度に泉小中学校を桃山小学校と熱海中学校に統合することを決定した。通学に必要なスクールバスについて、令和9年度からは伊豆山小学校から2ルートで桃山小学校まで運行する。バスの利用料金は徴収しない全額公費とした。令和10年度に統合となる泉小中学校の児童・生徒も本スクールバスで桃山小学校、熱海中学校に通学してもらうことを考えている。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



せんみょう じ
泉明寺みずほ 議員

女性の会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■将来にわたる持続可能な生活エリアの充実■本市の公教育

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



DX化の更なる推進について 子ども政策について

【質問】 職員の退職、都市間の奪い合いがある中、国や県から降りてくる仕事は増加の一方だと聞く。作業的な仕事はAIを活用し、職員は人間でなければできない仕事に注力すべき。近年、決裁についても電子化が進んでおり、導入する市町も出てきているが熱海市はどうか。

とした改善としては生成AI等、先行事例を調査中。

【要望】 限られた人的資源をどこに重点配分するかという行政経営の視点が重要である。DXによって生まれた時間を市民サービス向上につなげて。

【質問】 子どもに関する部署が課になつていない市は県内で熱海市だけ。少子化対策に本気で取り組むためにも室から課に上げるか市の中核である企画部門で扱うべきでは。

【答弁】 窓口を訪れる市民の利便性の向上のため「書かない窓口」の実現に向けたシステムの導入を予定。市役所業務の効率化を目的

【答弁】 組織機構、所

掌事務の最適化のための見直し作業を進めている。

【質問】 単なる事務分掌の整理ではなく少子化対策・教育・保育・外国籍児童支援を統合的に扱う機能を持った部署の設置は検討されるか。

【答弁】 見直し作業の中で、ご提案の点も含め検討していく。

【要望】 子育て世代にとって相談先や支援の流れが見えやすく、行政内部でも顔の見える連携が図られる事を求める。

コンビニトイレの一部利用不可について 難聴・補聴器と認知症について



たか い かずゆき
高井一幸 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■路線バス利用困難地域住民の足の確保■来宮駅へのエレベーター設置

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 近頃、市内コンビニトイレの一部が使えなくなっている。住民の暮らしや観光客の側から見れば、地域社会の利便性の向上とは真逆な方向に変わっていくように見える。このまま放置することは、社会的責任の放棄を認めてしまうことになると思うが、市の対応を問う。

【答弁】 まちなかの回遊性や市民生活の利便性の観点から、トイレ環境の確保は重要な課題である。高齢者や障がい者、観光客にとってトイレ環境は外出・回遊の重要な要素であり、コンビニ等の民間施設の善意によるトイレの開放はその役割の一端を担ってきた。市としてはトイレ情報の提供充実を図り、民間事業者側

との協力のあり方を検討していく。

【質問】 補聴器助成制度は広く市民に喜ばれている。そこで難聴と認知症の関係性を調べたところ、国際的にも厚労省の調査でも認知症の危険因子として難聴が強く関わっていることが示されており、認知症予防策として難聴対策が強化されてきたことが分かる。市民健診にはフレイル健診があるが、聴覚検査や※サルコペニア検査の追加も求める。

【答弁】 市民健診については熱海市医師会を通じて業務を担っていただいており、ほとんどの医療機関で検査機器等の整備状況で検査が叶わないことが想定されるため、現時点では要望として承る。

質 疑 一 般 質 問



かなもり かずみち
金森和道 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 空き家等の対策 ■ 市営住宅の現状と今後

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



世界レジャー会議の招致、受入後の成果活用について 防災気象情報について

【質問】 2030年に

世界レジャー会議を熱海に招致することは、世界に向けて新たな熱海の姿を発信する大きな機会になると考える。受入環境整備の成果を会議後の観光施策やまちづくりにどのように反映させていくのか。

【答弁】 会議を通じて

得られる国内外のネットワークや知見は、熱海観光局や関係者団体とも共有し、受入環境整備、平日閑散期対策、地域回遊の促進などに活用していく。また会議後には成果を整理し、

観光基本計画の進捗管理や次年度以降の事業検討に反映させていく。

【質問】 5月28日から

防災気象情報の伝え方が変更された中で、6月初旬の台風6号の接近でレベル4の土砂災害危険警報が発表されたが、同報無線の放送が聞きづらいと西部地区をはじめ市内全域で同様の声があった。この対策対応はどうするのか。また、インターネットの地図上で危険度を確認する方法及びインターネットに不慣れな方への対応は。

【答弁】 同報無線は災害情報伝達の中心だが、聞き取りにくい場合があるため、緊急速報メールやLINE（ライン）、X（エックス）など複数手段で情報発信している。危険度は気象庁のホームページに掲載の「雨雲の動き」や災害の危険度をリアルタイム表示する「キキクル」で確認でき、インターネットに不慣れな方はメールマガジンや同報音声サービスも利用できる。

来宮駅機能強化の検討状況について 下水道等事業の官民連携について



やま だ かげあき
山田景照 議員

新政熱海

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■ 地域特性を踏まえた小型緊急車両の有用性

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 昨年6月定例会で

弊職は来宮駅の機能強化による渋滞緩和策等を提言した。前向きな答弁だったと承知しているが、市の検討状況は。

【答弁】 現在、庁内で利活用案の方向性を整理しており、その方針がまとまった段階で関係者の皆様へ意見聴取を行っていく。

【意見】 新聞報道で観光局

の案が大きく取り上げられたが、何でも観光に寄せていくのはいいかが。来宮駅は生活路線の色彩が強い。関係者の意見を聞くのなら当然住民の方を重視とすべきことは申し上げておく。

【質問】 本市では下水道等

で官民連携（※ウォーターPPF導入）へ向けて準備中。経費削減は見込めるのか。

【答弁】 試算では、10年間で2億円程度削減を見込んでいる。

【質問】 物価上昇もあるの

で簡単ではないと思うが、経費削減ができるなら下水道も今後検討されないのか。

【答弁】 下水道と同様に施設の老朽化対策や料金面の課題もあるが、災害や事故などに柔軟な対応も必要のため現時点では対象としていない。

【要望】 確かに2月の大雪

の時の断水に素早く対応できたのは良かったと思う。一方で水道料金の値上げも今後避けては通れないし、市民生活には影響が大きい。官民連携での経費削減と迅速な事故対応を両立するため、今後の技術継承を見据えてノウハウを蓄積していただきたい。

※ 〇〇で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



はしもとかずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 高規格救急車の寄贈 ■ 熱海
の見える人口

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



部活動の地域展開に伴う子どもたちのスポーツ

環境について/旧網代小学校活用事業「AJ

IRO MUSUBI」について

【質問】 部活動の地域展開をめくり、児童や保護者、競技団体が不安や課題を抱えている。部活動の存続や移行、地域クラブとの連携など、市の方針を伺う。

【答弁】 「熱海市地域クラブ活動推進協議会」を設置し令和10年度までに制度整備を行う。休日部活動の方向性も同期間内に示し「熱海市部活動運営協議会」でPTA役員の意見を伺う。

【要望】 教育委員会には工程表の作成や情報提供を早急に進め、子

どもたちが安心してスポーツや文化活動を続けられる環境づくりに主体的に取り組むよう強く要望する。

【質問】 「AJIRO MUSUBI」について宿泊機能導入など新たな収益事業の可能性を伺う。また、約3億1,800万円の公費投入を踏まえ、市はどのような状態をもって「成功」と評価するのか。

【答弁】 新たな収益事業の可能性として宿泊機能導入が考えられるが、校舎利用には多額

の投資が必要のため、グラウンドを活用すれば実現性は高くなると考えられる。網代漁港を活用した事業も検討中。目標は5年間で交流人口7,850人、コワーキングスペース会員数65人、テナント稼働率85%増加、空き家利活用件数11件増加としている。

【要望】 法人の自立運営を目指すことは必要だが、立ち上げ初期の取組であり、来年度以降の支援のあり方は財政面も含め前広に検討を。

子育て支援環境の現状と今後について いきいきポイント事業の活用について



にいのようへい
新野陽平 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 商店街の活性化、熱海ぐるっとオーナーパス ■ 新たな防災気象情報

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 齊藤市長は住宅を含む子育てしやすい環境を整える意義をどう考えるか、また子育て中の親御さんたちの要望や思いにどう応えていくか。

【答弁】 熱海は自然環境に恵まれ、熱海ほど子育てに恵まれたところはないと考える。これまで保育や給食の完全無償化、大型遊具の整備、質の高いこども園さらに児童発達支援センターの整備を進めてきたが、今後も子育て環境や教育環境の整備を進め、子育てするなら熱海と言われるよう力を尽くしていく。

【要望】 利用者目線で情報発信やPRをしてほしい。また、子育て世帯の生の声を集めるため意見交換会を設けてほしい。

【質問】 いきいきポイント事業は高齢者だけでなく町内会の活性化に資する面があると思うが、今後対象行事の拡大の可能性はあるか。

【答弁】 町内会活動は本事業への理解の深化を前提に対象行事の拡充を図ってきたい。また、本事業の広まりに応じて、市内民間事業者の参入など事業効果の検証をもとに一步一步進めていきたい。

【要望】 フレイル予防や地域コミュニティの活性化など費用対効果は高いと思うので、ぜひ極力多くの町内活動に関する行事を対象にして、地域の方々を大いに巻き込んでいってもらいたい。

質 疑 一 般 質 問



むろふしゆうぞう

室伏友三 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 姫の沢公園の安全管理 ■ 市内公園の管理・活用

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



姫の沢公園の指定管理制度と成果検証について 山側アクティビティと散策路整備について

質問 姫の沢公園の5年間で約3億8千万円の指定管理料に見合う成果として指定管理者に何を求め、どのように確認しているのか。

答弁 指定管理者には安全・安心な管理運営と多面的な公園経営を求め、来園者数、利用満足度、収支状況などの定量的指標と第三者評価業務委託を活用した定性的評価の両面から確認している。

要望 姫の沢公園は「日本の都市公園100選」に選ばれた本市

を代表する公共資産であり、その価値を活かすためにも公園経営に必要な組織体制のさらなる効率化と、5年契約で3億8千万円となる予算の収支を的確にしっかりと説明することを求める。

質問 伊豆湯河原温泉観光協会からの散策路補修整備の要望内容、現在の協議状況、市としての対応方針を伺う。

答弁 泉地区から十国峠に至るハイキングコースについては経年劣化等で大規模な修繕

を要する箇所が増えており、補修整備の要望をいただいている。今後、現地状況を確認し、安全性や緊急性を踏まえ優先順位をつけて対応を検討する。

要望 散策路・階段の点検基準を期限を定めて整理し、基準策定までの暫定的な安全確保策も明確にするよう求める。

熱海ぐるっとオーナーパス※ NFT 事業について ごみの出し方の周知について

質問 本事業の対象者は別荘等所有税の納税者と連動するものかと考えられるが、所有者変更時における納税情報との整合性の確保や適正なNFT管理について、どのように取り組む考えか。

答弁 所有者変更があった場合には課税情報等を踏まえ、対象者でなくなった方の※NFTを利用停止または無効化するとともに、新たな所有者への案内を行うなど、納税情報との整合性を確保しながら適切に管理していく。

質問 指定日時以外のごみ出し、特に夜間のごみ出しを控えることや、指定時間については市民に周知されているのか。

答弁 ごみは、当日の午前8時30分までに出して

いただくことになっている。なお、早朝収集区域など一部の区域については、当日午前7時30分までに可燃ごみ及び缶、金属類の不燃ごみを出していただくことになっている。これらの周知については、4月に刷新した「ごみと資源の分別・出し方」の冊子の発行及び市ホームページへの掲載により行っている。併せて野生動物対策の観点も含め、夜間のごみ出しを控えるようメルマガによるお知らせを行っている。



ごとうゆういち
後藤雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 放課後児童クラブ

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから





質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※____で表記されている言葉についての説明です。



P5

ウォーターPPP

水道や下水道などの水に係るインフラの維持管理・運営等を、行政と民間企業が連携して行う手法のこと。



P4

サルコペニア（検査）

加齢などによって筋肉量や筋力、身体機能が低下した状態をサルコペニアと呼び、握力や歩行速度、筋肉量の測定等をもってこれを診断するもの。

P3

P7
NET

改ざんや偽造が困難な、代替性のないデジタル証明書のこと。

結 果

6月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名 議案番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	議決結果
	稲村 千尋 成風会	川口 健 成風会	竹部 隆 成風会	越村 修 成風会	赤尾 光一 成風会	杉山 恭平 成風会	室伏 友三 成風会	後藤 雄一 公明	新野 陽平 明日熱	金森 和道 明日熱	泉明寺みずほ 女性	橋本 一実 市民ク	山田 景照 新政	高井 一幸 共産	
議案第27号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第31号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
請願第1号	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不

議長（5番 赤尾光一）は採決に加わりませんので、「—」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可＝原案可決 否＝否決 採＝採択 不＝不採択 採決結果 ○＝賛成 ×＝反対 退席＝退

会派名 成風会＝熱海成風会 公明＝公明熱海 明日熱＝明日の熱海

女性＝女性の会 市民ク＝熱海市民クラブ 新政＝新政熱海 共産＝日本共産党

〈市長提出の議案等〉

件 名		議決結果	件名		議決結果
議案第27号	令和8年度熱海市一般会計補正予算(第2号)	可決(多数)	報告第11号	繰越計算書について(下水道事業会計)	報告
議案第28号	熱海市行政手続条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第12号	繰越計算書について(温泉事業会計)	報告
議案第29号	熱海市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第13号	繰越計算書について(初島漁業集落排水事業会計)	報告
議案第30号	熱海市介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第2号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第31号	熱海市まちづくり条例の一部を改正する条例	可決(多数)	同意第3号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第32号	熱海市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第4号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第33号	熱海市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第5号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第34号	工事請負契約の締結について(エコ・プラント姫の沢廃棄物処理施設修繕工事)	可決(全員)	同意第6号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第35号	財産の取得について(第10分団消防ポンプ自動車)	可決(全員)	同意第7号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第36号	工事請負契約の締結について(((仮称)南あたまこども園建設等工事)	可決(全員)	同意第8号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告第6号	専決処分の承認について(熱海市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例)	承認(全員)	同意第9号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告第7号	専決処分の承認について(令和8年度熱海市一般会計補正予算(第1号))	承認(全員)	同意第10号	農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告第8号	繰越明許費繰越計算書について(一般会計)	報告	同意第11号	教育委員会委員の任命について	同意(全員)
報告第9号	事故繰越し繰越計算書について(一般会計)	報告	同意第12号	教育委員会委員の任命について	同意(全員)
報告第10号	繰越計算書について(水道事業会計)	報告			

〈議員提出の議案等〉

件 名		議決結果	件名		議決結果
選挙第1号	静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	選挙	請願第1号	固定資産（家屋）に係る法令等の適正な手続き及び課税に関する請願	不採択（少数）

議案第27号令和8年度熱海市一般会計補正予算（第2号）
議案第31号熱海市まちづくり条例の一部を改正する条例

反 対 高井一幸 議員

議案第27号について、先の予算審議で、伊豆山土石流災害の復旧・復興には、裁判に委ねるだけでなく被災者に寄り添った和解の道を目指すべきと主張した。また、観光業の利益が市民に波及するとの考え方には、将来展望をしっかりと持った地方行政の姿は見えてこないとして反対した。当該議案は、これら課題の解消が見当たらないまま今回予算の補正をするものであると見て取る。

議案第31号は、観光業の人手不足解消に向け、旅館・ホテル従業員向け集合住宅の整備を促進するための提案である。一方で、一般向け集合住宅とは異なる住戸面積基準を設けることから、観光業従業員を不当に区別する内容であり、平等原則を定めた日本国憲法第14条に反するおそれがあると指摘する。また、憲法第98条の趣旨からも効力に疑義があるとして、議案はいったん白紙に戻し、本質的な再検討を求める。

以上のことから反対する。

委 員 長 報 告

●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第27号 議案第31号 議案第32号	可決 (全会一致)	議案第27号令和8年度熱海市一般会計補正予算（第2号）のうち、第6款 観光商工費については、「熱海ぐるっとオーナーパスNFT事業」の実施に係る業務委託料及び商店街等環境整備事業費補助金の追加、商店街のエリア価値向上支援事業の見送りに伴う減額を行うものである。また、第7款 土木費については、急傾斜地崩壊対策事業、都市構造検討業務、市道伊豆山神社線街路整備事業に係る各委託料の追加・増額を行うものであり、他の付託議案とともに必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第27号	可決 (賛成多数)	議案第27号令和8年度熱海市一般会計補正予算（第2号）のうち、第2款 総務費については、戸籍法等の一部改正等に伴い戸籍住民基本台帳関係システム改修の委託料を追加し、当初予算分に対して国の補助金交付決定により財源更正するもの。他の補正予算とともにこれを認める。
議案第28号 議案第29号 議案第30号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第36号	可決 (全会一致)	議案第28号熱海市行政手続条例の一部を改正する条例については、デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律による行政手続法の一部改正により、法令に基づく処分等に係る聴聞の通知についてデジタル技術を活用して行う方式が加えられたことを受け、条例等に基づく処分等の聴聞通知方式を見直すため、所要の改正をしようとするもの。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第6号 報告第7号	承認 (全会一致)	必要な措置と認める。
請願第1号	不採択 (賛成少数)	賛成少数として、不採択すべきものと決定した。

永年勤続表彰を受賞

令和 8 年 6 月定例会において、橋本一実議員、金森和道議員、越村修議員が15年、泉明寺みずほ議員が10年として、全国市議会議長会及び東海市議会議長会から永年勤続表彰を受賞されました。これに対し、市長より感謝状と記念品が贈られました。



橋本一実 議員



金森和道 議員



越村修 議員



泉明寺みずほ 議員

全国温泉所在都市議会議長協議会総会などを開催

熱海市議会議長が会長を務める、全国温泉所在都市議会議長協議会（加盟市：102市）の総会等が、東京の全国都市会館にて開催されました。総会には、82市165名が出席し、決算・予算運動方針・役員改選などが原案のとおり可決等されました。



次回

熱海市議会 令和8年9月 定例会



主な日程

9月29日(火)	10:00～	本会議（議案上程）
10月13日(火)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
10月14日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
10月15日(木)	9:00～	決算特別委員会
10月16日(金)	10:00～	観光建設公営企業委員会
10月21日(水)	10:00～	総務福祉教育委員会
10月23日(金)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

次回の市議会だよりは、12月10日発行予定です。

< 熱海市議会 > 議長：赤尾 光一 副議長：杉山 恭平

< 議会だより編集委員会 > 委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平
委員：室伏 友三・新野 陽平・山田 景照